

7 母子保健

母子保健法及び児童福祉法等に基づき、妊産婦及び乳幼児への保健指導、健康診査、母子訪問指導など実施している他、未熟児養育医療や妊娠高血圧症候群等の医療給付など各種事業を実施し、母性及び乳幼児の健康の保持、増進を図る。

(1) 妊娠の届出数と妊婦健康診査

ア 妊娠届

保健所、浅草保健相談センター、区役所(戸籍住民サービス課)、区民事務所(分室含む)で受理し、母子健康手帳と母と子の保健バッグを交付している。

区分	届出数	妊 娠 週 数				
		満11週以内	12~19週	20~27週	28週以上	不詳
総数	1,547	1,163	342	24	15	3
台東	656	493	146	10	7	0
浅草	891	670	196	14	8	3

イ 妊婦健康診査

① 妊婦健康診査・妊婦超音波検査

妊娠届を提出した妊婦に対して、妊娠中の健康管理と流産・早産の防止、児の障害の予防を目的として、14回分の受診票を交付し、委託医療機関で受診する。1回目妊婦健康診査時に、HBs抗原検査を実施し、B型肝炎ウイルスの母子感染防止を図っている。

また、妊婦超音波検査受診票1回分を交付し、胎児の発育異常や胎盤の付着部位の異常等の検査を実施し、母体の健康管理を図っている。

受診数	内 訳		
	1回目	2~14回目(延数)	超音波検査
総数	1,447	7,620	643
台東	604	2,966	253
浅草	837	4,411	377
※転出	6	243	13

※転出は、妊娠届出時台東区に居住していた妊婦が、都内他区市町村に転出した場合の受診。

② 里帰り出産等妊婦健康診査費助成

里帰り先や助産所での受診等、区が交付した妊婦健康診査受診票や超音波検査受診票を利用せずに自費で健診を受けた妊婦に対し、健診費の助成を行う。

助成 件数	内 訳（延数）		
	1回目	2回目～14回目	超音波検査
73	10	295	10

③ 妊婦健康診査費助成

出産後に一括で、自費で受診した妊婦健康診査費用の一部を助成する。(上限12回)

交付決定者数	延べ助成回数
736	7,636

(2) ハローベビー学級

妊娠・出産・育児等についての知識及び沐浴・抱き方等の技術の習得や仲間づくりを目的に、妊婦とその夫を対象として実施している。

		平日学級	土曜学級	日曜学級
		2日制	2日制	1日制
総 数	開催回数	4	6	6
	延べ受講者数	80	296	193
台 東	開催回数	2	3	3
	延べ受講者数	40	150	93
浅 草	開催回数	2	3	3
	延べ受講者数	40	146	100

(3) 乳児健康診査

ア 3～4か月児健康診査

乳児に対する健康診査及びその保護者に適切な保健指導を実施し、乳児の健全な育成を図る。また、精密健診の必要のある者については、精密健診受診票を交付し、医療機関での早期受診を勧奨している。

＜実施内容＞ 問診・身体計測・診察・BCG接種・個別保健指導・集団（保健、栄養及び歯科）指導

① 3～4か月児健康診査受診状況

区 分	対象者数 (通知発送数)	受診者数	有所見者 実数	個 別 相 談	
				保 健	栄 養
平成20年度	1,249	1,224	402	496	47
台 東	520	522	194	222	18
浅 草	729	702	208	274	29

② 3～4か月児健康診査結果

受診者数	有所見者実数	有所見者延数	所見内訳 (延数)											
			発育	皮膚	頭頸部	顔面口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部腹部	鼠径外陰部	背部	四肢	発達神経	その他
1,224	402	444	68	250	10	6	3	4	33	32	2	16	18	2
指示内容	精密健診	16	0	0	3	0	0	1	1	1	0	10	0	0
	受診(治療)勧奨	68	1	49	1	0	2	2	5	8	0	0	0	0
	他機関管理中	96	11	41	4	6	1	0	20	7	1	2	3	0
	経過観察	75	43	9	1	0	0	0	2	4	0	3	13	0
	一時的指導	189	13	151	1	0	0	1	5	12	1	1	2	2

イ 6か月・9か月児健康診査

乳児の発育状況、精神・運動発達の遅れ等精神面、身体面についての健康診査を、生後6～7か月児及び9～10か月の乳児に対し受診票を交付し、都内契約医療機関で実施している。

① 6か月児

	対象者数	受診者数	健診結果内訳 (実数)				保健所への連絡事項内訳 (再掲)			
			異常なし	異常あり	疑い	不明	医療機関で指導	保健所で指導	他機関管理中	その他
総数	1,249	1,114	1,069	21	23	1	418	8	19	0
台東	520	467	446	8	12	1	151	5	6	0
浅草	729	647	623	13	11	0	267	3	13	0

② 9か月児

	対象者数	受診者数	健診結果内訳 (実数)				保健所への連絡事項内訳 (再掲)			
			異常なし	異常あり	疑い	不明	医療機関で指導	保健所で指導	他機関管理中	その他
総数	1,249	1,074	1,045	11	12	6	411	17	12	1
台東	520	471	451	7	7	6	172	12	2	1
浅草	729	603	594	4	5	0	239	5	10	0

(4) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対して身体面、精神発達面及び歯科保健状態の診査を実施し、その結果に基づいて適正な指導・相談を行い、幼児の健全な育成を図る。

なお、内科健診は区内医療機関に委託、歯科健診・心理発達・保健・栄養指導は

保健所で実施している。

ア 医療機関委託（内科）

区分	交付数	受診者数	健診結果内訳（重複あり）						
			特になし	要指導	要経過観察	加療中	要治療	要精密	その他
総数	1,239	1,076	1,031	8	13	20	2	4	0
台東	533	449	428	5	5	9	0	3	0
浅草	706	627	603	3	8	11	2	1	0

イ 保健所実施

区分	歯科健診		個別相談			心理相談
	対象者数	受診者数	保健	栄養	歯科	
総数	1,239	1,047	123	470	859	188
台東	533	436	42	196	358	67
浅草	706	611	81	274	501	121

ウ 1歳6か月児の心理相談

心理相談者数（実数）	相談項目総数（延数）	問題なし	精神発達の問題	ことばの問題	くせの問題	行動性格の問題	社会性の問題	生活習慣の問題	養育者の問題	家庭環境の問題	疾病障害の疑い	その他	
													要精密
188	325	3	14	98	15	72	34	18	22	16	31	2	
結果内訳	要精密	6	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0
	経過観察	204	0	11	78	2	39	24	6	11	8	25	0
	助言のみ	111	1	2	19	13	32	9	11	10	8	5	1
	特になし	4	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1

（5）3歳児健康診査

3歳児に対して身体面及び精神発達面の診査を実施し、その結果に基づいて適正な指導及び措置を行うことにより幼児の健全な育成を図る。また、保健指導の際に歯科健診と心理判定も実施し、健診の結果、精密健診の必要があるものについては、精密健診受診票を交付している。

〔健診内容〕 診察・身体測定・尿検査・歯科健診・歯科指導・栄養（集団・個別指導）・心理相談・視力検査・聴力検査

ア 3歳児健康診査

区分	対象者数	内科受診者	有所見者数	歯科受診者	個別相談			心理相談
					保健	栄養	歯科	
総数	1,073	945	120	937	285	61	789	200
台東	466	415	69	412	134	35	340	64
浅草	607	530	51	525	151	26	449	136

イ 3歳児健康診査内科受診結果

受診者数	有所見者実数	有所見者延数	所見内訳 (延数)													尿・蛋白陽性
			発育	皮膚	顔面 頭頸部 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常生活	その他	
945	120	132	4	16	0	31	16	21	26	6	0	2	7	0	3	4
指示内容	精密健診	31	0	0	0	20	4	0	3	4	0	0	0	0	0	1
	受診勧奨	4	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	他機関管理中	21	0	3	0	4	3	4	3	0	0	1	1	0	2	1
	経過観察	18	0	0	0	6	1	0	7	0	0	1	3	0	0	0
	一時的指導	58	4	13	0	0	8	17	12	1	0	0	3	0	0	1

ウ 3歳児健康診査心理相談

心理相談 受診者数 (実数)	相談項目 総数 (延数)	問題なし	精神発達の 問題	ことばの 問題	くせの 問題	行動性格の 問題	社会性の 問題	生活習慣の 問題	養育者の 問題	家庭環境の 問題	疾病障害の 疑い	その他	
200	457	1	6	62	34	110	47	40	68	49	37	3	
結果内訳	要精密	7	0	0	3	0	0	1	0	1	0	2	0
	経過観察	193	0	4	22	6	55	23	9	33	24	16	1
	助言のみ	234	0	2	36	22	50	20	24	34	25	19	2
	特になし	23	1	0	1	6	5	3	7	0	0	0	0

(6) 母子訪問指導

生後28日以内の新生児、妊産婦、乳幼児等対象に保健師や訪問指導員(助産師)が家庭訪問し、病気の予防、発育、栄養、出産・育児等について適切な指導を行っている。

	出生通知 受理数	訪問実施数 (実数)					訪問数 (延数)				
		産婦	新生児	低体重児	乳児	妊婦	産婦	新生児	低体重児	乳児	妊婦
全体	959	645	491	21	167	4	661	502	26	180	5
台東 (保健師)	402	238	140	5	91	1	243	140	6	95	1
浅草 (保健師)	557	240	184	16	76	3	251	195	20	85	4
訪問指導員		167	167				167	167			

(7) すこやか育児相談

乳幼児の保護者を対象に、児のすこやかな育成のために、心身の発育・発達、

保護者の育児不安等軽減のための相談指導および情報交換や親子の交流の機会を提供する。

ア 所内相談

目的：育児中の保護者に対し、いつでも気軽に相談できる電話相談やきめ細やかに対応できる個別の面接、必要時の文書連絡や関係機関との連絡連携を行い、保護者の不安・負担を軽減し児のすこやかな育成を図る。

事業実績：

面接相談	電話相談	文書連絡	関係機関連絡	合計
1 5 3	1 4 6 7	3 5 4	3 2 6	2 3 0 0

(訪問等合計数についてはP 122 ア. 家庭訪問等の件数の再掲)

イ 1～3か月児の育児相談

目的：育児負担や保護者の精神的不安が最も大きな1～3か月児の保護者に対し、早期に育児の相談に応じ同じ立場を共有できる仲間とのつながりを作り、負担や不安を軽減し育児能力の向上を図る。

実施内容：月1回ずつ、台東保健所・浅草保健相談センターにて、身長・体重測定、交流のためのグループワーク、育児に関する個別相談を実施。

事業実績：

実施回数	延べ参加者数
2 4	3 2 5

ウ 1歳6か月児からの育児相談

目的：心身両面の発育発達において重要な時期である1歳6か月からおおむね3歳の児と保護者に対し、保護者の個別相談に応じながら集団遊びの場を設け、保護者の育児支援や発達遅延の早期発見・対応を行う。

実施内容：月1回ずつ、台東保健所・浅草保健相談センターにて、身長・体重測定、育児に関する個別相談、交流を促し発育を促進するための集団保育を実施。

事業実績：

実施回数	延べ参加者数
2 4	4 4 1

エ 出張育児相談

目的：子育て中の保護者に対し、身近な地域でいつでも気軽に育児の相

談に応じ、保護者同士の交流が図られ、育児負担や不安が軽減し安定した育児ができるよう支援する。

実施内容：区内7箇所にて、身長・体重測定、育児に関する個別相談、各種ミニ講座、親子の交流を実施。

事業実績

実施回数	延べ参加者数
78	1930

オ 子育て心理相談

目的：子育てや家族関係に悩む保護者を対象に、専門カウンセラーによる個別相談を行い、保護者の精神安定を図る。

実施内容：月1回ずつ、台東保健所・浅草保健相談センターにて個別相談を実施（予約制）。必要時、地区担当保健師による個別支援につなげる。

事業実績：

実施回数	延べ参加者数
24	49

カ 育児ほっとタイム（MCG・親と子の関係を考える会）

目的：子育てに自信がない、子どもがかわいくない等の心理状態や家族関係に悩む保護者を対象に専門グループワーカーによるグループカウンセリングを行い、保護者の精神的安定を図る。

実施内容：月1回、浅草保健相談センターにて匿名性のグループミーティングを実施。必要時、個別相談フォローや地区担当保健師による個別支援へつなげる。

事業実績：

実施回数	延べ参加者数
12	46

キ 双子の会

目的：複数の子どもを同時に育てることで育児不安や育児負担が大きい双子・三つ子の保護者に対し、情報交換や交流、立場や悩みを共有できる場を設け、育児負担の軽減や相互に支えあう関係づくりを図る。

事業内容：月1回（台東保健所・浅草保健相談センターと交互）、情報交換や交流のための会を実施。

事業実績：

実施回数	延べ参加者数
12	38

ク 外国人親子への通訳派遣

目的：慣れない地域で孤立しがちな外国人の保護者に対し、情報提供や円滑なコミュニケーションを行う。

事業内容：NPOの協力を得て通訳を派遣し個別相談・支援を実施。

事業実績：通訳派遣 1回/年、1人派遣

ケ あさくさおやこる一む

目的：乳幼児への安全な遊び場の提供と、乳幼児を育てている保護者の交流を図るためプレイルームを開放している。

事業内容：週2回（水・金）、浅草保健相談センター1階プレイルームを0～3歳児の親子に開放する。また同時に絵本や保護者向けの図書貸し出しも実施している。

事業実績：

延べ利用者数	図書貸出し数
1064人	149冊

(8) 子ども健康相談（乳幼児経過観察健康診査）

乳児（3～4か月児）健診及び3歳児健診の結果、経過観察の必要な乳幼児又は未来所児、未就学の幼児に対し健康診査を行い、その保護者に適切な保健指導や栄養相談、母の心理相談を実施している。

区分	実人員	延受診者数	有所見者数	栄養相談
人数	70	80	12	39

(9) 発達相談

一般健診の結果、運動発達遅滞・精神発達遅滞等が疑われる乳幼児に対して、小児神経学の立場から、発達に重点をおいた健診を行い、障害の早期発見・早期治療を図るため、専門医による健診と作業療法士による運動訓練を実施している。

精密健診を要するほどでない発達上の問題について、ただちに専門医療機関を受診させるのではなく、身近な区で発達健診を行うことにより、保護者に心理的・物理的に負担をかけずに適切なフォローを行っている。

区分	発達相談	訓練指導	心理相談	集団	言語	計
実人員	64	14	49	27	109	263

延相談件数	78	22	58	120	128	406
-------	----	----	----	-----	-----	-----

※ 平成20年度より浅草保健相談センターにて、1歳6ヶ月児からの育児相談に発達相談（言語）月1回開始。

(10) 母子関係医療費公費負担

台東区では、母子保健上一定の疾病に罹患し入院等による治療にかかる高額な医療費に対し給付を行っている。

ア 養育医療給付

未熟児は正常の新生児に比べて機能が未熟であり、疾病にかかりやすく、その死亡率はきわめて高い。医師が入院養育が必要と認めた未熟児に対し入院医療に要する費用の給付を行う。

イ 妊娠高血圧症候群等

妊娠により入院医療を必要とする妊娠高血圧症候群等・糖尿病・貧血・産科出血及び心疾患に係る医療に関する給付について、各種医療保険等を適用し、その自己負担額（入院時食事療育の標準負担額を除く）を助成する。

ウ 自立支援医療（育成医療）給付

満18歳未満の方で、身体障害、心臓障害、肝臓障害、その他内臓障害のため指定医療機関において、入院及び通院による医療費の給付を行う。

エ 療育給付

児童福祉法第20条の規定により、骨関節結核及びその他の結核にかかっている18歳未満の方で、指定療育機関での入院に要する費用の給付を行う。また、その他、療育生活に必要な日用品と学校教育を受けさせるために必要な学用品の給付を行う。

給付区分	対象となるもの	申請件数	延給付件数
養育医療	未熟児	36	84
妊娠高血圧症候群等	妊娠高血圧症候群等	0	0
自立支援医療（育成医療）	発音・聴覚・歩行障害・先天性内臓疾患	19	58
療育医療	結核・骨関節結核	0	0

オ 小児慢性疾患（実施主体：東京都）：経由事務

小児慢性疾患に罹患している満18歳未満の方で、認定疾患に係る医療費について、各種医療保険等適用し、その自己負担額を助成する。

また、小児慢性疾患医療費助成の認定を受け、在宅で日常生活を営む上で支障がある方に、必要な日常生活用具を給付する。（実施主体：区）

小児慢性疾患の助成対象となる疾病等

区 分	申請件数	区 分	申請件数
慢性心疾患	16	慢性血液疾患	2
膠原病	4	悪性新生物（がん）	9
慢性腎疾患	11	ぜんそく	0
内分泌疾患	25	神経・筋疾患	4
糖尿病	8	慢性消化器疾患	1
先天性代謝異常	5		

8 女性のトータルヘルスサポート

女性は特有の身体的特徴を有することにより、生涯のライフステージごとにさまざまな健康課題に直面する。これらに対し、適切に自分の健康管理を主体的に行うことができるよう生涯にわたる健康づくりを支援する。

(1) 女性のための健康相談

目 的：女性特有の心身の問題について、女性の婦人科医および心療内科医が相談に応じ、健康の保持・増進を図る。

事業実績：

相談内容	相談日	定員	相談者数	実施回数
婦人科	第2水曜日	4名	17人	9回
心療内科	第1火曜日	4名	13人	7回
計			30人	16回

相談内容：

婦人科（重複あり）

婦人科関係	18
産科関係	3
内科関係	2
その他	1

心療内科（重複あり）

①自律神経失調症・身体症状等	6
②抑うつ状態	5
③摂食障害	0
④人間関係	4
⑤その他	2

(2) 子育てママの健康診断

目的：健康診断を受ける機会が少ない子育て中の母親を対象に、保育付きの健康診断を行うことにより、疾病の予防・早期発見を図る。また、保健師等による相談・指導を行うことにより、自分自身・家族に対する健康管理の意識の向上と良好な生活習慣の確立を図る。

実施内容：計測（身長・体重・血圧・体脂肪率）、尿検査、骨密度測定、内科診察、保健師・栄養士・歯科衛生士による健康のアドバイス

実施回数：9回、1回2日制・定員各回30名

事業実績

申込者数	受診者数 (実人員)	保育数 (延べ)	健診結果		
			異常なし	要指導	要精密検査
278	225	275	68	92	65

(3) 乳がん自己検診法の普及

目的：乳がんは、現在、日本人女性の20人に1人がかかる罹患率の高いがんであり、唯一自分で触って発見できるがんである。そのため、乳がんの正しい知識と自己検診法を普及することにより、乳がんの予防と早期発見を図る。
また、10月のピンクリボンキャンペーン（乳がん啓発キャンペーン）活動を実施し、広く乳がんについての啓発事業を行なった。

事業実績：

① 乳がん自己検診法講演会 女性の健康講座の機会に、積極的に乳がんの啓発を実施した

実施日	講師	対象者	参加人数	会場
10月23日	三井記念病院 乳腺内分泌外科 福内 敦 医師	在住・在勤者	14名	台東保健所
12月8日	台東保健所 保健師	女性の健康講座 産後の身体メンテ ナンス参加者	14名	台東保健所
3月1日	台東保健所 保健師	女性の健康講座 女性健康ウイーク 参加者	18名	台東保健所
全9回	台東保健所 保健師	子育てママの健康 診断受診者(2日目)	179名	台東保健所及び浅草 保健相談センター

② 自己検診法リーフレット配布：作成部数 5,600 枚を配布

配布先	配布件数
乳がん・子宮がん検診の案内	5,000 枚
子育てママ健診の結果説明	179 枚
乳がんキャンペーン	321 枚
乳癌自己検診、女性講演会	100 枚

③ 乳がんキャンペーンの実施（乳がん月間10月）

- ・めぐりんピンクリボンエンブレム装飾（10月1日～10月31日）13台
- ・めぐりんバス停でのピンクリボン、乳がん自己検診法リーフレット
ピンクリボン啓発ティッシュ配布 500名
（台東区役所・浅草駅・生涯学習センター各バス停にて10月中各3回実施）
- ・乳がん予防啓発パネル展示
（台東区役所1階・台東保健所1階・浅草保健相談センター1階10月1日～31日
生涯学習センターアトリウム10月5日～10日）
- ・消費生活展出展 乳がん自己検診法リーフレット配布、乳がんモデル触診体験 250名
- ・区職員の名札へのピンクリボン装着協力依頼 300名

④ 広報での啓発

- ・広報特集記事での啓発（平成20年9月20日号）

（4）女性の健康講座

目 的：ライフサイクルの中で、女性特有の身体の変化等について正確な知識を提供することにより、その状態に応じた自己管理能力の向上と健康不安の軽減を図る。

事業実績：講座の実施

	テーマ	対象	講師	開催時期	形式	会場	人数
1	女性がより良く生きるために ～心療内科の活用～	区内在住・在勤者	医師（北村蓉子）	9月10日 （水） 午後	講義	台東保健所 6階中会議室	15
2	産後の身体の メンテナンス	産後 1年以内	専門（日本コン チネンス協会）	11月17日 （月） 午後	講義	台東保健所 3階大会議室	14
3	女性の健康ウィーク ～自分の身体に関心 をもとう～	区内在住・在勤者	専門（米村） 健康運動指導士	3月2日 （月） 午後	測定＋ ストレッチ 等	台東保健所 3階大会議室	18
4	思春期を迎える子どもの 体と保護者の心構え について	浅草小学校 学校保健 委員会	専門（宮原） ケイ薬局	3月5日 （木） 午後4～5	講義	浅草小学校	57

計4回 104名